	婚 姻	届	受理 令和 第	年	月日号	発 送	令和 年	月	日
	令和 元年 5	5 月 7 日 届出	送 付 令和 第	1 年	月日号			£	長印
	東京都千代	田区長殿	書類調査 戸	籍記載 記載	調査 調 査	下票 附	票住戶	景 通	知
(1)	(よみかた) 氏 名	夫 に みんじ 民事	な る じる 次	人 う 郎	妻 こ 戸	に せき 氏		ら 人 いこ を 子	
-	生 年 月 日	平成 2	年 2 月	2 目	平			月 10	日
(2)	住所	東京都千代日	田区霞が関 番地 4] 			区高円₹ 番地	于 1 比	
(2)	(住民登録をして) いるところ	一丁目1 世帯主 の氏名 民 事	番 1	号	ー 世帯主 の氏名	丁目1 戸籍	番	号	
	本 籍	東京都千代田区丸の内			東京都千代田区平河町				
(3)	(外国人のときは 国籍だけを書い てください	一丁 筆頭者 足 夏	目1 番		· 筆頭者		「目1	香地 番地	
-	父母の氏名 父母との続き柄 他の養父母は その他の欄に 書いてください	の氏名 C 文 民事 母 民事	一郎 和子	続き柄 長 男		i籍 5	弘 思	 続き 長	
(4)	婚姻後の夫婦の 氏・新しい本籍	□夫の氏 新本籍 (左の回の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください) □妻の氏 東京都千代田区九段南一丁目1 番地 番							
(5)	同居を始めたとき								
(6)	初婚・再婚の別	□初婚 再婚 ([[]	□死別 □離別 年	月 日)	□初婚	再婚(「	□死別 □離別 年	月	日)
(7)	同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と	表							
(8)	夫妻の職業	(国勢調査の年… 夫の職業	年…の4月1日	から翌年3月	31日までに届 妻の職業		さだけ書い、	てください)	
	そ の 他								
	届 出 人 署 名 押 印	夫 民事	次郎	印	妻	戸籍	善 英子		印
	事件簿番号								

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

この届は、あらかじめ用意して、結婚式をあげる日または同居を始める日に出すようにしてください。その日が日曜日や祝日でも届けることができます。

夫になる人または妻になる人の本籍地に出すときは2通、そのほかのところに出すときは3通出してください(役場が相当と認めたときは、1通で足りることもあります。)。

この届書を本籍地でない役場に出すときは、戸籍謄本または戸籍全部事項証明書が必要ですから、あらかじめ用意してください。

			証	Д		
署押		名 印	甲山 孝介 印	乙川 竹子 印		
生	年 月	日	昭和 15 年 6 月 10 日	昭和 17 年 8 月 30 日		
住	: F	<u> </u>	東京都中野区野方	東京都世田谷区若林		
生		所	一丁目1 ^{番地} 1 _号	一丁目1 番地 1 _号		
	:	fr/r-	東京都杉並区久我山	東京都千代田区永田町		
本		籍	一丁目1 番 ^地	一丁目1 番地 番		

→ 「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

→ □には、あてはまるものに□のようにしるしをつけてください。

外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。

再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。内縁のものはふくまれません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。